

「 応用数学B 」の成績評価基準表

A: 定期試験	学籍番号	
B: 課題レポート	氏名	
C: その他(工学系統一試験)		

授業目標	到達基準			評価割合(100%)		
	未到達基準	標準基準	優秀基準	A	B	C
				%	%	%
1 確率論の基礎概念を理解し、統計学の基礎理論に応用できること。	<p>□ 確率の定義を理解できず、簡単な事象の確率を求めることができない。</p> <p>□ 平均、分散、標準偏差の定義とその意味を理解できず、データからそれらを求めることができない。</p> <p>□ 確率変数と確率分布の概念を理解できず、確率分布の定義から平均、分散等の統計量を求めることができない。</p> <p>□ 母平均、母分散、母比率の区間推定について、信頼度の意味が分からず、信頼区間を作成できない。</p>	<p>□ 確率の定義を理解し、簡単な事象の確率を求めることができる。</p> <p>□ 平均、分散、標準偏差の定義とその意味を理解でき、データからそれらを求めることができる。</p> <p>□ 確率変数と確率分布の概念を理解し、確率分布の定義から平均、分散等の統計量を求めることができる。</p> <p>□ 母平均、母分散、母比率の区間推定について、信頼度の意味が分かり、信頼区間を作成できる。</p>	<p>□ 条件付確率、ベイズの定理を理解し、これを実際の問題に応用できる。</p> <p>□ 相関関係を理解し、相関係数を求めることができる。</p> <p>□ 中心極限定理を理解し、標本から条件を満たす確率を求めることができる。</p> <p>□ 母集団の特性を理解し、正確に母数を推定することができる。</p>	60	30	10
備考						